

2023年4月19日

第3回 全学実行委員会 議事要旨

文責：全学実行委員会事務局 局長 福元政文

○ 本文書について

本文書では以下の略称を用いる。

参加者の略称：

委員長(全学実行委員長)

副委員長 (全学副実行委員長)

事務局長(事務局長)

会計(全学会計)

榆(榆陵祭代表)

薬(薬学祭代表)

工(工学祭代表)

IFF(International Food Festival 代表)

農(農学祭代表)

獣医(獣医学祭代表)

医(医学展代表)

文(文系祭代表)

理(理学祭代表)

その他の略称：

各祭(北大祭を構成する上記の各種学祭)

委員会(委員会という場合、組織としての全学実行委員会を指す)

実委(実委という場合、会議としての全学実行委員会を指す)

事務局(北海道大学大学祭全学実行委員会事務局)

○ 前期第3回全学実行委員会出席者

- ・委員長
- ・副委員長
- ・事務局長
- ・会計
- ・榆
- ・薬
- ・工

- ・ IFF
 - ・ 農
 - ・ 獣医
 - ・ 医
 - ・ 文
 - ・ 理
 - ・ 北大祭事務局各担当（レントオール、環境対策、模擬店グランプリ、物販）
- 議事内容

委員長

これより前期第3回北海道大学大学祭全学実行委員会をはじめます。
各祭総数の3分の1以上の出席があるため、北海道大学大学祭全学実行委員会会議規則第1章第1条の規定より本委員会は成立した。
本日の予定を説明する。まず北大祭事務局各担当より説明がある。次に提出物のリマインドをしたのち、今後の予定を説明する流れとなっている。
レジュメなどのデータについてだが量が多いのでLINEにてpdfで配布させてもらう。

1. 北大祭事務局各担当から説明

委員長

ビラ制作担当については諸事情により説明を省かせていただく。

レントオール担当

北大祭事務局レントオール担当の本田です。
レンタル用品について説明する。「参加の手引き」の25ページを開いてほしい。
北大祭事務局では、北大生協と連携してテントや発電機など模擬店に使用するレンタル用品の仲介を行っている。
レンタル用品の手配の流れとしては、Googleドライブにて配布するレンタル用品申込用紙をダウンロードして用意してもらい、記入し受注会で提出、そして期間内に支払ってもらい、北大祭当日にレンタル用品の配布回収を行うといった流れになる。Googleドライブにはレンタル用品カタログも配付しているので、カタログを参考にしてレンタル用品申込書に記入してほしい。
注文は基本的にレントオール受注会にて行ってもらおう。この受注会を利用した場合、通常の価格よりも安い受注会限定価格でレンタルすることができる。
受注会は5月10日（水）10:00~13:00、14:00~18:30、5月11日（木）は10:00~13:00、14:00~17:00に行われている。場所は北部食堂2階で現在教科書を販売しているところである。受注会以後、料金支払い締め切り期間の5月17日（水）までは変更・キ

キャンセルを無料で受け付ける。場所は北部食堂2階購買北部店サービスカウンターである。それ以後のキャンセル料は全額となる。5月17日（水）以降も追加注文は可能だが、料金は通常価格に戻り品切れによりレンタル用品を借りられない可能性も高いので注意願いたい。また、5月17日（水）以降の追加注文は直接業者の方に連絡してもらおう。可能な限り受注会での注文をお願いしたい。

今年から安全対策のため発電機・一部のガス器具の実演会を行う。この実演会は榎陵祭参加団体のみなさまに参加してもらい、各祭参加団体のみなさまには実演の様子をまとめた動画をGoogleドライブにて共有するのでそちらを視聴してもらおう。防災・衛生責任者の方に必ず視聴してもらい、団体構成員の方に内容の共有をお願いする。

また、法律上の規制に抵触する可能性・安全の確保に問題が発生する可能性があるため、プロパンガスについて北大生協を経由せずに借りることはしないでほしい。万が一借りられる団体がいたら、rental@hokudaisai.comまで連絡願いたい。

参加の手引きに関して訂正事項がある。「参加の手引き」39ページのプロパンガス・ガス器具の使用についての項目に「北大生協を経由した業者以外からレンタルしたプロパンガス・ガス器具は使用できません」とありますが、正しくは「北大生協を経由した業者以外からレンタルしたプロパンガスは使用できません」である。ガス器具は北大生協を経由した業者以外からレンタルしたのも使用可能である。先ほどお話ししましたようにプロパンガスは必ず北大生協を経由した業者から借りるようにお願いしたい。誤った表記をしてしまったことをお詫びする。

委員長

何か質問などあるか。

農

レンタル用品申込用紙の書き方について質問。申し込み用紙の区画の右上はどう書けばよいのか。団体番号について各祭は関係ないのか。

委員長

区画についてはこちらで各祭分も割り振った区画図をお渡しする。それを見てから割り振られた番号を記入してほしい。

団体番号については今適切な説明ができないのでのちほど回答をLINEグループのほうに送信させてもらう。

医

当日の配付についてはまだ決まっていないのか。

レントオール担当

当日の件については本番が迫った後の実委で説明する。

環境対策

こんにちは。北大祭事務局環境対策担当の葛西です。

各祭代表者の方々にごみ処理に関してお願いがある。なお、今回のお話は榆陵祭と IFF の代表の方には関係のないお話にないのだが、了承願いたい。配布されている「ごみ処理について」というレジюмеと地図（Google ドライブにある）もあわせて参照願いたい。

まず、「参加の手引き」の 43 ページを見てほしい。各祭で出たごみは絶対にゴミステやゴミナビに捨てず、各祭の敷地内にごみ捨て場を設け、そこに捨ててほしい。北大祭事務局では、各祭のごみ処理費は負担できませんので、了承願いたい。もし各祭の方でごみの集積場を設置できないなどやむを得ない理由で榆陵祭のゴミステを各祭が利用する場合、団体数に応じたごみ処理費を負担してもらおう。その場合は榆陵祭のごみの分別方法に従っていたとくという形になるので、了承願いたい。

また、他団体が各学部のごみ捨て場にごみを捨てることを防ぐため、各学部のごみ捨て場の封鎖を各学部の事務に要請してほしい。

次に、「参加の手引き」10 ページを見てほしい。各学部棟・各祭のごみ捨て場の場所を確認してもらい、本日配布しました地図に場所を記入して提出してほしい。印刷して紙で提出される方は、5月3日（水）第5回全学実委終了後に回収するので、持っていただくようよろしく願いたい。データで提出する方は、レジюмеに載っているメールアドレスまで送ってほしい。本日提出できる方は委員会終了後に提出してもらってもかまわない。

以上がすべての各祭代表者をお願いしたいことである。

最後に、薬学祭・農学祭の代表者をお願いがある。

薬学祭・農学祭については、敷地内の屋外にゴミ箱を設置していただくようお願いしたい。

以前、北大祭で出たごみが近所のコンビニなどに捨てられ、お店の方から苦情があった。榆陵祭で設置するごみ箱でカバーできればいいのだが、北大祭事務局だけでは人員や場所に限界があるため、大変申し訳ないが設置をお願いしたい。そこで発生したごみは、北大祭事務局のほうで処理させてもらうので、ゴミ箱を設置するだけで構わない。ゴミ箱の個数は各祭にお任せする。各祭のみなさまに負担をかけることは重々承知しているが、ご理解、ご協力の程よろしく願いたい。

以上がごみ処理に関する要請である。ご協力よろしく願いたい。

委員長

補足する。文系祭だけ地図がない。のちほど Google ドライブで共有するので確認願いたい。

文

先ほどの文系祭の対応の件についてだがこちらから資料を送信する必要はあるか。

委員長

ない。こちらで実施する。

農

農学祭についてですが、ゴミ箱設置するだけでよいのか。ゴミ箱内のゴミは回収していただけるのか。

葉

同じ質問をしたい。

環境対策

のちほどメールで回答する。

委員長

メールよりも LINE のほうがはやいのでそちらで回答する。

他に質問はあるか。

なければ、次の話に移る。

模擬店グランプリ

北大祭事務局模擬店グランプリ担当の熊谷と川久保です。

「参加の手引き」31 ページと配付したレジュメを見てほしい。

まず模擬店グランプリについて説明する。模擬店グランプリとは、屋外に並ぶ全ての模擬店を来場者の投票によって順位付けし、上位入賞団体を表彰するという企画である。屋外模擬店団体はすべて自動で参加登録されているため、参加申請は不要である。

模擬店グランプリで上位に入賞すると、順位の記載されたのぼりが贈呈される。こののぼりを模擬店の前に掲げると、集客効果が得られ、売り上げの増加が期待できる。模擬店団体の皆さまには、サービスの向上やお客様への声かけなどをして上位を目指してほしいと思う。そして模擬店グランプリに積極的に参加して、盛り上げていただくようお願いしたい。

次に部門について説明する。

模擬店グランプリでは200近い全模擬店から総合1~5位までの表彰と、各部門1位の表彰がある。

部門は、「フレッシュマン」「IFF」「揚げ物」「ガッツリ」「肉料理」「デザート」「ふっとう」「ちびっこ」の8部門を用意してある。1年生の基礎クラスで出店している団体は「フレッシュマン部門」のみ、IFF参加団体は「IFF部門」のみのエントリーとなる。この2部門に該当する団体は他の部門への参加はできないので、了承願いたい。なお、部門の振り分けは、提出してもらった企画内容申請のメニューを参考にして、当事務局が行うので、別途申請する必要はない。また、部門間での団体数の偏りをなくすため、先ほど述べた部門の内容は変わる可能性がある。

ちびっこ部門について補足をさせてもらおう。ちびっこ部門は、全団体が振り分けられた部門とは別にエントリーされるものである。従って、各模擬店は「ちびっこ部門」と、その他の部門の二つにエントリーすることになる。「ちびっこ部門」では小学生以下の来場者からの投票数で順位が決まる。

部門の振り分け結果は、決定次第、メールにて告知する。決定時期は5月中旬を予定している。また、部門表を5月17日（水）の第7回全学実行委員会にて配布する。振り分け結果に関する問い合わせはメールでの告知後か5月25日（木）までに、レジュメ記載の模擬店

グランプリのメールアドレスにお願いする。締め切り後は対応致しかねますので了承願いたい。

次に、投票について説明する。「3.投票について」の項目を見てほしい。

模擬店グランプリの結果は、来場者の投票によって決まる。その投票は模擬店グランプリ用投票サイトと模擬店グランプリブースでの紙面投票を用いて行う。投票してもらうと、賞品の当たる抽選に参加できる。投票期間は6月2日（金）12：00 から 21：00 までと6月3日（土）9：00 から 21：00 までである。抽選場所は、工学部棟噴水前にある模擬店グランプリブースである。場所はレジユメの方に記載されてある。（記載予定）

投票方法についてはレジユメに記載の通り。

ここで投票における注意点である。1つ目、各部門に投票できるのは1票までである。2つ目、複数の部門に投票できる。3つ目、複数の部門に投票した場合でも抽選は1回のみである。

以上が、投票についての内容である。

次に、結果発表・表彰について説明する。レジユメにある「4.結果発表・表彰」の項目を見てほしい。

まず、結果発表についてである。発表は中間と最終の2回行う。中間発表を6月3日（土）10：30 ごろ、最終発表を6月4日（日）10：30 ごろに、模擬店グランプリ用投票サイト、北大祭公式Webサイト、Twitter、InstagramなどのSNSで行います。（未定）

次に表彰についてである。表彰では、ステージ上で、のぼりの贈呈と入賞団体のアピールを行う。中間表彰は6月3日（土）11：30～12：00、最終表彰6月4日（日）11：30～12：00に、工学部噴水広場前特設ステージで行う予定である。

表彰に関して、5点注意事項があります。

一つ目、結果は各自確認し、入賞団体は11：00までに模擬店グランプリブースに集まってほしい。当事務局が直接結果を伝えることはできない。二つ目、アピールは各団体30秒程度で行う。事前に考えておいてほしい。三つ目、混雑緩和のため、表彰に参加される方は各団体3名以内でお願いする。四つ目、参加できなかった場合に当事務局がのぼりを届けることはない。工学部噴水前「模擬店グランプリブース」までお越し願いたい。五つ目、表彰や模擬店の様子を撮影させていただく予定である。この際撮影した写真は、北大祭の広報等に使用することがある。不都合がある場合は、レジユメの最後にも記載されてあるメールアドレス mogigura@hokudaisai.com までメールにて知らせてほしい。

続きまして、参加団体の動きおよび注意事項の項目に移る。「5.参加団体の動き及び注意事項」の項目を見てほしい。

まず、申請に関してからだだが、先ほど申し上げた通り、参加申請・部門申請ともに不要である。屋外模擬店団体は自動で参加登録されている。また、企画内容申請にて提出してもらったメニューをもとに部門振り分けを行う。

次にのぼりの扱いについてである。入賞団体にお渡しするのぼりは、当事務局の所有物ですので、丁寧に取り扱いしてほしい。なお、破損・紛失した場合は、弁償してもらう場合もあるので、注意願いたい。のぼりは、北大祭期間中、回収する。回収時間は、レジュメに記載の通りである。北大祭スタッフが各区画を回って回収するので、入賞団体は区画内に誰かいるようにしてほしい。人がいないと予測される場合は、事前にメールにて知らせてもらうようお願いする。

次に QR コードについてである。投票に使う QR コードを印刷したシートを後日各団体に配布する。QR コードは 5 月 17 日（水）の第 7 回全学実行委員会にて配付する。配付された QR コードのシートは北大祭期間中、区画使用許可証と同様にテントに掲示してもらえよう、願いたい。

次に、不正行為についてである。来場者を威迫して投票させる、多重投票を行うなどの不正行為を禁止する。不正票が発覚した場合は、通告なく無効とし、不正行為が見受けられた団体は参加権を剥奪するので、了承してほしい。

最後にお問い合わせ先についてである。模擬店グランプリに関するお問い合わせは、スライドやレジュメに記載してある、mogigura@hokudaisai.com へお願いする。高等教育推進機構 N204 北大祭事務局室においても質問対応しているが、円滑に解決するために、メールでのお問い合わせをおすすめする。

以上で説明を終わる。

委員長

なにか質問などあるか。

葉

参加可能な企画についてですがメインストリートにある企画のみか。

模擬店グランプリ

場所関係なく屋外区画すべて参加できる。

楡

企画内容申請と模擬店グランプリ担当は話していたが、マスターデータであっているのか。

委員長

代理で説明する。「参加の手引き」18 ページにある模擬店詳細にて受付する。そちらで提出していただきたい。

物販

本日説明を担当する、北大祭事務局公式ショップ担当の外岡と大です。

説明はスライドとお手元の北大祭各祭向けグッズについてのレジュメを用いて行う。

今回は各祭の皆さんへ向けて、第 65 回北大祭オリジナルマフラータオルの事前販売についてお知らせする。

このような公式グッズ販売を行う理由としては、高校時代の文化祭や体育祭で作ったクラスTシャツやライブイベント大学祭をともに作る皆さんと同じものを身に着けて、当日思いっきり楽しめるようにできるグッズがあればよいと思ったからである。

そのマフラータオルだが、このようなデザイン（スライド）のものを販売する。

今年の北大祭のテーマ「MOBILIS」と、そのロゴを基調としたデザインになっている。

次にグッズの価格と販売方法について説明する。

先ほど紹介したマフラータオルは、当日販売価格は1500円のところ、事前販売に限り一枚1000円で販売する。昨年当日には売り切れてしまったので事前販売で購入することを強くお勧めする。販売方法は、LINE公式アカウントを介したオンラインでの予約申し込みで行うこととする。

続いて予約申し込み方法についてである。

まずこのQRコード（スライド）をよみこみ、こちらの（スライド）LINE公式アカウントの追加をお願いする。レジュメにも同様のものが載っていますのでそちらから追加してほしい。楡に関してはまた別途説明するので読み取る必要はない。

LINE公式アカウントから送信されるメッセージの指示に従って返信してほしい。

（スライド用いて）メッセージへの回答をもって申し込み完了とさせてもらう。

受注の締め切りは5/7（日）23:59となります。北大祭当日までにタオルを皆さまにお届けできるよう締め切りを設定させてもらったので、ご理解ご協力の程よろしくお願ひしたい。

次に申し込みの際の注意事項を見てほしい。まず回答後予約内容を変更したい場合は、締切期限までにLINE公式アカウントにその旨を連絡してほしい。

また今回の受注販売では各祭ごとでのご購入をお願いしている。各祭でまとめて購入してもらうので、皆さまにはこの後、各祭の方にこの件を周知し、そのうえで必要な数をまとめて予約してほしい。繰り返しにはなりますが、今回、個人や各祭参加団体での購入はできませんのでご注意ください。

次に、商品の引渡しと代金のお支払いについての説明である。

商品の引き渡しと代金の支払いは高等教育推進機構N204北大祭事務局室でおこないます。現時点で詳しい日程は未定ですが、5月末頃に商品の引き渡しと代金の徴収をしたいと考えている。受取日時については後日LINE公式アカウントよりお知らせする。またその際、各祭構成員全員ではなく、代表者の方と、商品の運搬に必要な最低限の人数でお越しになるようお願いする。

またなにかご質問がある場合には、説明会終了後にきいてもらうか、LINE公式アカウントのチャットにて質問内容を送ってほしい。

最後にレジュメに記載されている免責事項などの項目には必ず目を通してほしい。トラブル防止、円滑なお取引のためのものである。必ず確認してほしい。

皆さまのお申し込みを心よりお待ちしております。北大祭公式ショップ担当からは以上である。

委員長

なにか質問あるか。

物販

公式 LINE について補足。購入数の提出について団体から直接行うのではなく、各祭代表者からお願いしたい。

2. 各種提出物リマインド

委員長

器具調査について担当者に確認したところ、火器器具調査には利用する火器器具すべて記載するようお願いしたい。プロジェクターも記載してほしい。

イートインスペースの机について各祭のほうで用意できないかという旨の質問をしたが、各学務事務に問い合わせるとの返答が多い。各祭代表者には問い合わせのち、できるだけ速やかに連絡していただきたい。次に事務局長からお知らせがある。

事務局長

「模擬ガイド」の原稿について提出を受け付ける。原稿を持っている各祭はいらっしゃるか。また別途メールやN204 北大祭事務局室でも受け付けているので提出お願いしたい。

委員長

模擬店配置図について提出を受け付ける。持ってきた各祭の皆様には提出をお願いする。続いてステージ利用希望調査についてである。こちらも4月19日(水)18:30に締め切りをしている。確認願いたい。

3. 今後の予定について

委員長

最期に今後の予定についてである。第4回全学実行委員会は4月26日(水)18:30から開催される。議題としては北大祭事務局各担当からの説明と各種提出物リマインドである。次々回、第5回全学実行委員会は5月3日(水)18:30から開催される。場所は今回までと同じN260で開催する。議題などの提出がある場合は一週間以内に出してほしい。

この件について質問などあるか。

質問がないので前期第3回全学実行委員会を終わる。